



こんにちは牛越です
第171回

国際芸術祭が閉幕

先月4日、北アルプス国際芸術祭2024は、大勢の皆さんのご支援とご協力により、無事閉幕しました。

コロナが終息し、大勢のボランティアや地域の皆さんの参加により制作されたアート作品に、海外を含め多くの来場者を迎え、受付を置いた22会場の入場者は、延べ18万余を数えました。

ご支援いただいた市議会や実行委員会構成団体はじめ、協賛企業の皆さん、作品を制作いただいたアーティストや、運営に取り組みされたボランティアサポーター、市職員の皆さんに心より感謝いたします。また、これまでご指導いただいている北川フラム総合ディレクター、デザイン制作と監修を担当された皆川明ビジュアルディレクターに深く御礼申し上げます。

開催期間中には、タイアップイベント、おもてなしショップやふるまいなどで盛り上げていただいた皆さんや飲食店の皆さんに、来場者から感謝の声が上がりました。こうした温かいおもてなしは、優れたアート作品とともに、大町の魅力として来訪された皆さんにじゅうぶん伝わりました。また、芸術祭にさまざまな形で参加された市民の皆様も、ふるさと大町の良さを再発見されたことと思います。

私が最初に芸術祭の開催を思い立ったのは、人口減少や地域の衰退が進む現実を目の前にして、何もせず手をこまねいてよいのか、将来を託す若い世代の皆さんに、元気な大町を引き継ぎたいとの考えからでした。そして市民の皆様、地域に目を向け、ふるさと大町に誇りと愛着を持ってほしいと願ったことが原点です。

この思いは、これまでの3回の開催を通じ、多くの市民の皆様の参画により、徐々に実現に近づいており、さらに芸術祭で生まれた人々のネットワークを、今後どのように将来につなげていくかが大切です。今回の芸術祭の成果や課題に評価・検証を加え、芸術祭のあり方をしっかり検討していきたいと思ひます。

市制70周年、水道事業100周年の年も、いよいよ師走を迎えました。皆様にはどうぞ明るい新年をお迎えいただきますようお祈りいたします。



NORTHERN ALPS ART FESTIVAL 北アルプス国際芸術祭 2024



北アルプス国際芸術祭は、9月13日から11月4日(水曜日)までの46日間、市内5エリアに37点の作品展示と、3つのパフォーマンスなどを行い、受付のある22サイトで延べ18万人推計に国内外から来場いただきました。

37組のアーティストをはじめ、延べ2000人のボランティアサポーターの皆さんや、多くの市民の皆さんのご理解、ご協力をいただき無事閉幕することができたことに心から感謝いたします。